

東海中学校 (2年生・136名) よのなか教室「柔道と私」 令和5年9月27日(水) 13:40~14:30

東海中学校の2年生が、「よのなか教室」を実施しました。東海中の2年生は、本年度、8回の「よのなか教室」を実施し、講話やひなた場など、年間を通してお話を聞いたり、地域の方々と対話したりする予定です。

今回の講師は、王子谷 剛志さん(旭化成柔道部主将)です。ご承知の通り、バリバリの現役の柔道選手で、2023年の大会など、全日本選手権で4回の優勝を遂げられています。



【王子谷 剛志さん】

王子谷選手は、柔道を始めたきっかけや柔道とどう向き合っているのかなど、ご自身の経歴などにも触れながら、詳しく話してくださいました。また、「夢のもち方」や「失敗との向き合い方」など、子どもたちにとって、大変参考になる内容のお話でした。

～お話の中から～

- 夢に近づくには、目標をもつこと。
- 目標を達成するためには、努力が必要。
- 努力だけで道は開けるとは限らないが、努力なしでは道は開けない(王子谷選手の恩師の言葉)考えた努力が必要。
- 失敗は誰にでもある。失敗とどう向き合い、成長につなげるか。

以上のように、王子谷選手は、子どもたちに、中学校生活を含め、これからの人生をしっかり歩んでほしいという思いを込めて、真剣に話してくださいました。

全日本チャンピオンの真摯な思いと言葉に、たくさんの気づきを得た「よのなか教室」でした。



【講話の様子】

三川内中学校 (1・2・3年生・12名) 「ひなた場」 令和5年11月6日(月) 13:50~15:40

三川内中学校の全生徒が、「ひなた場」を行いました。

「ひなた場」は、自分自身と向き合い、自分自身の生き方等について考える機会とすることや、理想にしたい憧れの大人の姿を見付け、気軽に相談できる地域の大人との関係づくり等を目的としています。

今回は、7名の大人(講師)の方々に対話や紙芝居をしていただき、生徒たちにとって貴重な時間を過ごすことができました。

<7名の講師の方々>

山本 浩一さん(三川内小中学校 PTA 会長)

梅田 欣成さん(三川内地区在住)

藪崎 富子さん(延岡こども未来創造機構)

福島 玲奈さん(長距離ランナー・元ユニクロ陸上部)

森竹 孝史さん(犬と猫の病院・獣医師)

金井 喬志さん(KANAYA オーナーシェフ)

増田 豪さん(延岡市 学芸員)



講師のみなさん
ありがとう
ございました

岡富小学校 (6年生・62名) よのなか教室 「可能性は∞(無限大) ! 10年後のあなたのために」

令和5年9月15日(金) 9:25~10:10

岡富小学校の6年生が、新川 菜生さん(セレンディップ高等学院 学院長)から、標記のテーマで講話を聞きました。

新川さんは、いろいろな体験をされていますが、学習塾で先生をしているとき、やんちゃだった子どもがしっかり勉強をするようになった経験から、学校に行けない子どもたちのためにできることはないかと今の高等学院を設立することになったそうです。

そして、10年後の仕事について考えてみようとして投げ掛けられ、新しく生まれそうな仕事やなくなる仕事について説明されました。また、社会が周期的に変化していることや、先は分からないから面白い、可能性は無限大に広がっているなど、子どもたちが将来を考える上で大変参考になるお話をしてくださいました。



【新川 菜生さん】



【授業の様子】

～お礼の手紙より～

先日は、私達のために、将来のことについて教えてください、ありがとうございました。私は、将来、小学校の先生になりたいと今のところ思っています。でも、これから他の職業につくかもしれません。ですが、新川さんから学校の先生などの人に関わる仕事はロボットにはできないと聞き、やっぱり私は小学校の先生になり、勉強の楽しさや、人に優しくする心などを子どもたちに優しく教えようと思いました。改めて、先日は、貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

名水小学校 (3・4年生・5名) よのなか教室 「防災について」

令和5年11月6日(月) 10:00~10:45

名水小学校の3・4年生が、防災についてのお話を聞きました。講師は、金井 昭吾さん(防災士)です。

金井さんは、子どもの頃、「南海地震」や「枕崎台風」を経験されたそうです。津波の時に逃げようと思ったけれど、すぐに追いつかれてしまったこと、船や橋が流されたこと、枕崎台風の時は、外に出たら風で吹き飛ばされ、防空壕に逃げ込んだことなど、実体験に基づいたお話は、普段聞くことのできない内容で子どもたちも真剣に聞いていました。

講話の最後には、災害から命を守るために大切なことを、分かりやすく具体的に話していただき、子どもたちも、避難の仕方や災害への備えの必要性についてしっかり意識付けができました。



【金井 昭吾さん】



【授業の様子】

<子どもたちの感想より>

- 地震や台風が危険なことを改めて知ることができてよかったです。戦争、地震、津波、台風から逃げるには、場所を考えたり、だれと一緒にいるかを考えたりして行動したいです。私は、二人から三人で逃げたほうがよいという言葉が心に残りました。
- 戦争のことや津波、地震の話聞いて、ぼくは、自分がやれることをするんだと思いました。金井さんに教えてもらったことで心に残ったことは、津波や地震があったら必ず上へ上へとぼることです。

延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0053 宮崎県延岡市幸町3丁目101番地 延岡駅西口街区ビル3階 延岡商工会議所内

電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682

水永正憲 ☎ 080-4002-8167

✉ mizmas228@gmail.com

敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539

✉ sate815@ma.wainet.ne.jp

酒井康行 ☎ 090-2587-7837

✉ y351akre@ma.wainet.ne.jp